



# 指定診療科について

## どんなキャリアを積み、どんな医師になるのか？

令和7年6月8日

神奈川県 健康医療局 医務担当部長

山崎元靖

(神奈川県キャリアコーディネーター)

# 自己紹介

- 神奈川県庁で医療政策等を担当 **（行政医師）**
- 医学部卒業後、28年間、病院勤務 **（臨床医）**
- 2023年、神奈川県に入職 **（キャリアチェンジ）**

## ここからは

- 「**県の制度説明**」という目線ではなく
- 「**医師のキャリア**」という**個人**の目線で
- 画一的ではない、**個別性**の大きい話を
- 「ルール」というより「**参考**」として

## 修学資金等の制度



神奈川県

## 医師としてのキャリア



# 両立の支援

## 修学資金等の制度



神奈川県

## 医師としてのキャリア



キャリアコーディネーター



# 今日の視点

## 修学資金等の制度



神奈川県

## 医師としてのキャリア



キャリアコーディネーター

# 医学の分野

臨床医学



社会医学

基礎医学



# メインの分野

- 臨床医学・基礎医学・社会医学
- どれか1つをメインに選ぶことが多い
- しかし、どの分野も密接に関連している
- 全医師が全分野に関わっているとも言える

# いろいろな関わり方

- ・ **同時に複数に関わる医師**

例) 週4日は病院勤務、週1日は基礎医学の研究

- ・ **キャリアの中で変わっていく医師**

例) 山中伸弥先生：整形外科医 ⇒ iPS細胞研究

私：救急医・外科医 ⇒ 公衆衛生・行政

# 医学の分野

臨床医学



社会医学

基礎医学



# 地域枠医師のメイン分野（義務年限内）

臨床医学  
(8診療科)



社会医学

基礎医学



# 自治医科大学医師のメイン分野（義務年限内）

臨床医学  
(総合的な)



社会医学

基礎医学



- 選択する医師の人数が最も多い
- 卒後、ほぼ全員が2年間の初期臨床研修
- その後、診療科を専攻して、専門医に
- 19の診療科（基本領域）から1つを選ぶ

# 19の基本領域

- 内科
- 小児科
- 整形外科
- 皮膚科
- 外科
- 産婦人科
- 耳鼻咽喉科
- 精神科
- 救急科
- 脳神経外科
- 放射線科
- 眼科
- 麻酔科
- 総合診療
- 泌尿器科
- 病理
- 形成外科
- 臨床検査
- リハビリテーション科

## 基本領域の研修後

- 専門研修後、さらに細分化した領域へ  
例) 外科修了 ⇒ 心臓血管外科
- 複数を選択する医師もいる  
例) 私：外科 & 救急科 のダブルボード
- 診療の現場では境界が曖昧なことも  
例) 腹痛 ⇒ 内科・外科・救急科など

# 19の基本領域

- 内科
- 小児科
- 整形外科
- 皮膚科
- 外科
- 産婦人科
- 耳鼻咽喉科
- 精神科
- 救急科
- 脳神経外科
- 放射線科
- 眼科
- 麻酔科
- 総合診療
- 泌尿器科
- 病理
- 形成外科
- 臨床検査
- リハビリテーション科

## 8の指定診療科（地域枠）

- ・ **内科**
- ・ **小児科**
- ・ **外科**
- ・ **産婦人科**
- ・ **救急科**
- ・ **脳神経外科**
- ・ **麻酔科**
- ・ **総合診療**

- ・ 整形外科
- ・ 皮膚科
- ・ 耳鼻咽喉科
- ・ 精神科
- ・ 放射線科
- ・ 眼科
- ・ 泌尿器科
- ・ 病理
- ・ 形成外科
- ・ 臨床検査
- ・ リハビリテーション科

# 注意点1 産科

- 内科
- 小児科
- 外科
- **産婦人科**  
(産科が必須)
- 救急科
- 脳神経外科
- 麻酔科
- 総合診療

- 整形外科
- 皮膚科
- 耳鼻咽喉科
- 精神科
- 放射線科
- 眼科
- 泌尿器科
- 病理
- 形成外科
- 臨床検査
- リハビリテーション科

## 注意点2 整形外科

- 内科
- 小児科
- 外科
- 産婦人科
- 救急科
- 脳神経外科
- 麻酔科
- 総合診療

- **整形外科**
- 皮膚科
- 耳鼻咽喉科
- 精神科
- 放射線科
- 眼科
- 泌尿器科
- 病理
- 形成外科
- 臨床検査
- リハビリテーション科

# 専攻する医師の人数（2025年）神奈川県

指定診療科以外

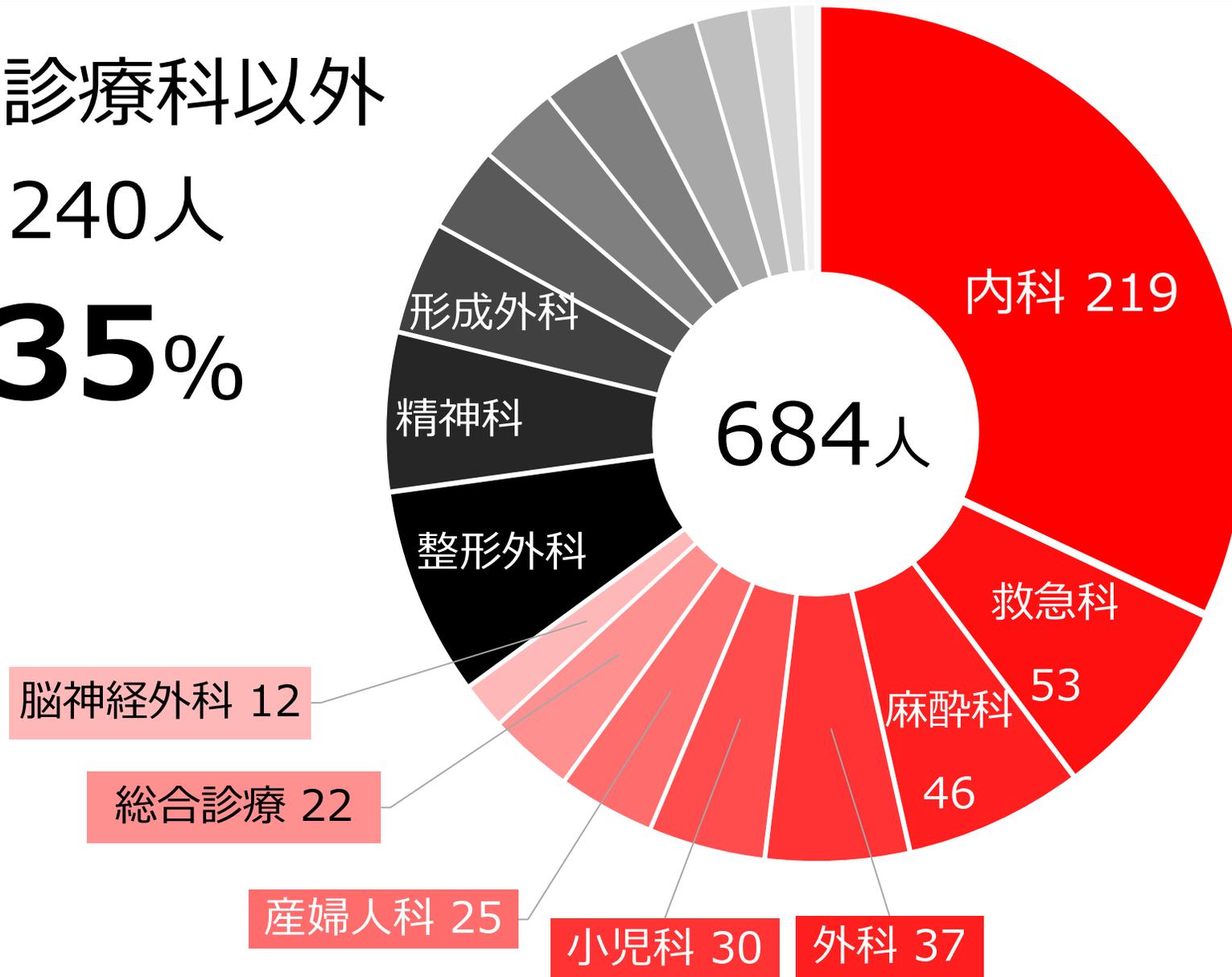
240人

35%

指定診療科

444人

65%



# 19の基本領域

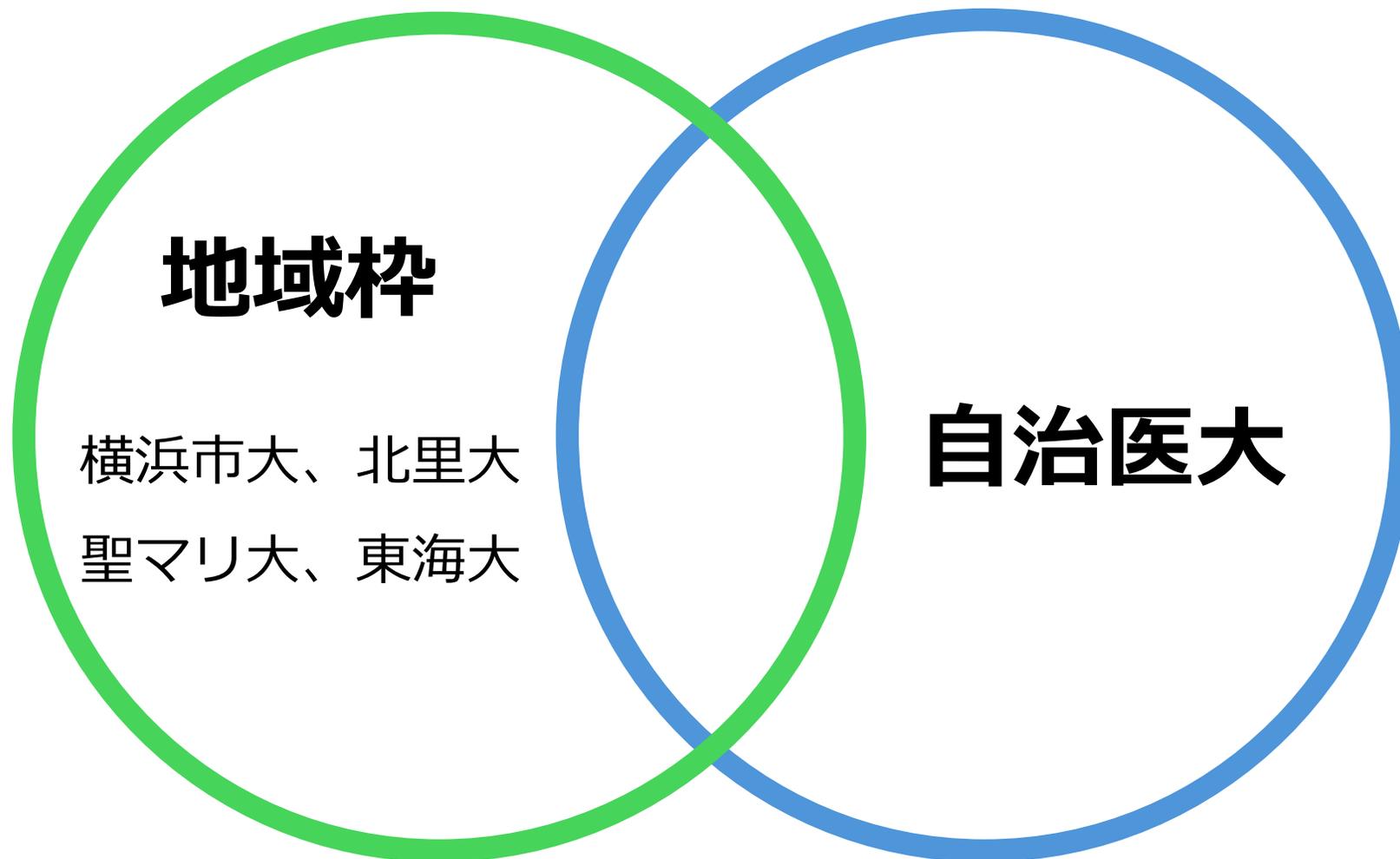
- 内科
- 小児科
- 整形外科
- 皮膚科
- 外科
- 産婦人科
- 耳鼻咽喉科
- 精神科
- 救急科
- 脳神経外科
- 放射線科
- 眼科
- 麻酔科
- 総合診療
- 泌尿器科
- 病理
- 形成外科
- 臨床検査
- リハビリテーション科

# 自治医科大学

- 内科
- 外科
- 救急科
- 麻酔科
- 小児科
- 産婦人科
- 脳神経外科
- **総合診療**
- 整形外科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 泌尿器科
- 形成外科
- リハビリテーション科
- 皮膚科
- 精神科
- 眼科
- 病理
- 臨床検査

**+ 公衆衛生**

## 専門医取得等のキャリア支援と多様な経験



# 医師像 地域枠

		診療科	
		8診療科	11診療科
地域	A群・B群	4年間	
	C群		

- 一定の期間
- 一定の地域
- 一定の診療科
- 一定の医師数



経験を元に**多様な**キャリアを

建学の精神：**医療の谷間に灯をともす**

- ・典型的には、僻地や離島での医療
- ・都市部でも、医療の谷間はあるはず



総合的な能力で、谷間を照らす存在に

# 清川村 煤ヶ谷診療所



自治医科大卒（福井県）

地域医療のプロフェッショナル

おおい町 名田庄診療所で勤務

私の専門は「**名田庄村**」です。

# 私が取得した専門医資格

- 外科

- 救急科

※ 日本専門医機構が認めた基本領域の資格

※ ダブルボードは比較的希だが一部制度化

# 私が取得した専門医等の資格

- 社会医学系専門医（災害医学）
  - 外傷専門医
  - Acute Care Surgery 認定外科医
- ※ いずれも日本専門医機構が認めた資格ではない

## その他の資格

- DMAT隊員（災害派遣医療チーム）
- 臨床研修指導医
- 医療安全管理者
- 産業医（現在は資格喪失）

※ 専門医以外にも業務や関心に応じて取得する資格

# 私のキャリア

1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8~13年目	13~28年目	29年目~
母校の大学病院	神奈川県内の病院	母校の大学病院	母校の大学病院	神奈川県内の病院	母校の大学病院	地方の大学病院	母校の大学病院	神奈川県内の病院	神奈川県庁

# 私の感想

- 医師は、一生のキャリアプランが大事だが・ ・
- 自分も高校生の時には思いもしなかった人生
- 最初の9年間だけを考えることはナンセンス
- それぞれの制度と、目指す医師像をイメージ
- 単なる入学時の制度、と考えるともったいない